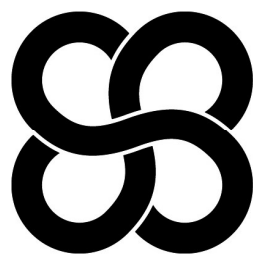


令和6年度

入学者選抜要項



長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

この「入学者選抜要項」と併せて、「学生募集要項」も必ず、ご確認ください。

※学生募集要項の発表時期及び入手方法は p. 52 をご確認ください。

入学者選抜に関する問い合わせ先

長崎県立大学 学生支援課 学生グループ

【経営学部・地域創造学部】佐世保校

〒858-8580

長崎県佐世保市川下町123番地

電話番号 0956-47-5703

FAX 0956-47-4616

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

【国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部】シーボルト校

〒851-2195

長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1

電話番号 095-813-5065

FAX 095-813-5222

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

目 次

1	理念と教育目的、学生受け入れ方針等	
(1)	長崎県立大学の理念と教育目的、学生受け入れ方針	1
(2)	経営学部	2～3
(3)	地域創造学部	4～5
(4)	国際社会学部	6
(5)	情報システム学部	7～8
(6)	看護栄養学部	9～11
2	令和6年度入学者選抜における主な変更点	12
3	募集人員	13
4	選抜日程について	14～15
5	入学者選抜方法等	16～18
6	一般選抜	19～26
7	総合型選抜	27～28
8	学校推薦型選抜	
(1)	経営学部	
	経営学科	29
	国際経営学科	30
(2)	地域創造学部	
	公共政策学科（県内離島高校区分を除く）	31
	公共政策学科（県内離島高校区分）	32
	実践経済学科（県内商業科等区分を除く）	33
	実践経済学科（県内商業科等区分）	34
(3)	国際社会学部	
	国際社会学科	35
(4)	情報システム学部	
	情報システム学科	36
	情報セキュリティ学科	37

(5) 看護栄養学部	
看護学科（離島看護師特別枠を除く）	38
看護学科（離島看護師特別枠）	39
栄養健康学科	40
9 特別選抜	
(1) 帰国子女	41
(2) 社会人	42
(3) 私費外国人留学生	
ア) 渡日入試	43～46
イ) 渡日前入試	47～50
10 調査書の提出について	51
11 受験上の配慮について	51
12 個別入学資格審査について	51
13 入試情報の開示について	52
14 学生募集要項の発表時期及び入手方法等	52
15 大学案内、入学者選抜要項（本冊子）の請求方法	52～53
16 令和7年度入学者選抜における実施教科・科目について（予告）	54～61

1 理念と教育目的、学生受け入れ方針等

(1) 長崎県立大学の理念と教育目的、学生受け入れ方針

◆長崎県立大学の理念と教育目的

長崎県立大学は、「人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」、「長崎に根ざした新たな知の創造」、「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」を基本理念として掲げています。

このため、人間を尊重し世界の平和を希求する精神を基本に、深い洞察力と実践力を備えた感性豊かな人材を育成します。また、理論と実践を融合した高度な教育研究を推進するとともに、長崎の地理的・歴史的・文化的特性を踏まえた新たな知の創造を目指します。

さらに、社会における諸問題に大きな関心をもち、地域社会および国際社会に貢献できる人材を育成します。

◆学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

長崎県立大学は、大学の教育理念・目的を達成するために、本学の学位授与の方針やカリキュラム編成の方針を理解し、主体的かつ積極的に学ぶことができる以下のような人を求めています。

- 高等学校の教育課程で学習する内容に関する幅広い知識を有する人
- 高等学校の教育課程で獲得する知識やスキルを活用できる人
- 多様性を理解し、他者と協働する力を有する人
- 人や自然を尊重できる人
- 何事にも好奇心をもち、積極的に挑戦したいと考えている人
- 目的をもって、忍耐強く努力したいと思っている人
- 長崎の歴史・文化や地域的特性に関心をもっている人
- 地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

また、長崎県立大学では、高大接続の観点を踏まえつつ、学部・学科の特性に応じて各種の選抜方法を実施します。

(2) 経営学部

【教育目的】

現代の国内外の企業経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で経営上の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 経営に関する専門的・総合的な視野を備え、企業の経営における様々な課題を理解し、分析・解決できる人材
- 外国語を用いたコミュニケーション能力と国際的な視野を備え、グローバルに活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。

- 経営、マーケティング・流通、会計・簿記などに興味を持つ人
- 国際的に展開する企業活動や、日本企業の現場の仕組みに関心を持つ人
- 経営に関する企画・立案力を高めて、地域社会や国際社会の成長に貢献したい人
- 語学力向上に意欲を持ち、国際社会の中で活躍したい人

経営学部の入学者選抜においては、各学科の特色に応じて、各種の選抜方法を実施します。具体的な内容については、各学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

<p>経 営 学 科</p>	<p>【教育目的】 企業をはじめとする組織の経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で様々な企業等の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経営、マーケティング、会計等に関する知識・知見を有し、企業の各分野において活躍できる人材 ○事業を立ち上げるなどして地域で活躍できる人材 ○経営、会計等に関する知識・知見を有し、大学院に進学したり教員として活躍したりできる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。 ●経営に関する専門知識を学び、企業をはじめとする組織を立ち上げたり、企業等の成長に貢献したりしたい人 ●マーケティング・流通に関する専門知識を学び、小売・サービス・金融・運輸などの分野で活躍したい人 ●会計・簿記の専門的知識を学び、税理士や企業等の会計部門で活躍したい人 ●経営に関する企画・立案能力を高めて、地域社会の成長に貢献したい人</p> <p>【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、小論文では、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●総合型選抜 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみて、面接では、出願書類を参考</p>
----------------	--

<p>経営学科</p>	<p>に、本学科で学修・研究したい地域課題への目的意識や意欲、高校時代にその課題に関わった経験等を見て、総合的に評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜 <p>小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●帰国子女特別選抜 <p>小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●社会人特別選抜 <p>小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●私費外国人留学生特別選抜 <p>日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p>
<p>国際経営学科</p>	<p>【教育目的】 現代の企業経営に必要な知識・知見と実践力及び国際的な経営感覚を身に付け、グローバルな視点で様々な企業の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経営に関する知識・知見及び外国語を用いたコミュニケーション能力を有し、東アジア地域をはじめ海外展開をする企業や団体に活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国際的な経営に関する専門知識を学び、グローバルに活動する企業で活躍したい人 ●語学力向上に意欲を持ち、国際社会の中で活躍したい人 ●他国の人も協働しながら経営に関する企画・立案能力を高めて、国際社会の成長に貢献したい人 <p>【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程、後期日程） <p>基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。</p> ●学校推薦型選抜 <p>個別学力検査等（英語）で、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●帰国子女特別選抜 <p>小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●社会人特別選抜 <p>小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●私費外国人留学生特別選抜 <p>日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p>

(3) 地域創造学部

【教育目的】

地域の発展に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で地域の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 地域社会や地域経済が抱える様々な課題を専門的、総合的視野に立って理解し、分析・解決できる人材
- リーダーシップを有し、他者と協働して地域社会や地域経済のあり方を創造できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。

- 地域社会や地域経済の様々な課題について、それらの課題解決に向けて取り組むために必要な基礎的知識と探究への好奇心を身に付けている人
- 地域創造に関心を持ち、そのために必要な知識を理解し、論理的に表現できる能力を有する人
- 課題解決などに対して、主体的に他者と協働して取り組むコミュニケーション能力と、意欲を有している人

地域創造学部の入学者選抜においては、各学科の特色に応じて、各種の選抜方法を実施します。具体的な内容については、各学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

<p>公共政策学科</p>	<p>【教育目的】 公共という視点に立って、政策の企画・立案及び評価に関する知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で地域の政策課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○公共政策に関する知識・知見を有し、地方自治体等において活躍できる人材 ○公共政策に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。 ●高等学校までに習得した知識・情報・探究力をつなぎ合わせて、地域社会の様々な問題について、筋道を立てて考え、文章化するなど、論理的に説明することができる人 ●学科の教育課程で学ぶ諸学問分野の知識を習得する上で基本となる理解力を有する人 ●公共の問題に関心を有し、地域社会の諸課題について多様な人々と積極的に話し合える柔軟性と主体性を有する人</p> <p>【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜（県内離島高校区分を除く） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（県内離島高校区分） 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、集団面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲を個別に確認</p>
---------------	--

<p>公共政策学科</p>	<p>し、集団討論では積極性、協調性、論題についての理解力から、本学科が提供する専門分野に対する適性などを見極め、総合的に評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●帰国子女特別選抜 <p>小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●社会人特別選抜 <p>小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●私費外国人留学生特別選抜 <p>日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p>
<p>実践経済学科</p>	<p>【教育目的】 企業活動における企画・立案能力を有し、地域経済の動向を分析しその発展に寄与できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経済学や地域経済に関する知識・知見を有し、地域企業において活躍できる人材 ○経済学や地域経済に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。 ●地域経済や企業動向などの分析による課題解決方法を学びたい人 ●経済学や地域経済に関する知識を学び、地域企業等で活躍したい人 ●地域企業のグローバルな事業展開に関心を持つ人</p> <p>【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程） <p>基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。</p> ●一般選抜（後期日程） <p>基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、小論文では、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。</p> ●学校推薦型選抜（県内商業科等区分を除く） <p>基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●学校推薦型選抜（県内商業科等区分） <p>小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●帰国子女特別選抜 <p>小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●社会人特別選抜 <p>小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> ●私費外国人留学生特別選抜 <p>日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p>

(4) 国際社会学部

【教育目的】

国際社会及びメディアに関する知識と実践力を身に付け、グローバルな視野での課題解決能力及び情報発信能力を有する人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 現代社会が直面する諸課題をグローバルな視野でとらえ、地域社会や国際社会で活躍できる人材
- 高いコミュニケーション能力と情報収集・分析及び批判的・論理的思考能力を備え、自治体や企業の国際部門・メディア産業等で活躍できる人材
- 東アジア地域に関する知見を深め、グローバルな交流の促進や地域社会の発展に寄与できる人材
- グローバル社会やメディア社会に関する知識を有し、教員として活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。

- グローバル社会やメディア社会など現代の様々な特性や仕組みについて幅広い関心を持つ人
- グローバル化する地域社会における様々な問題を解決しようとする意欲を持つ人
- 現代社会におけるメディアの役割に関心を持ち、社会の様々な出来事に対して自らの考えを論理的に展開できる人
- 東アジアに関心を持ち、東アジア諸国を中心としたグローバルな交流の推進に貢献したい人
- 英語や中国語などの外国語による高いコミュニケーション能力を習得する意欲を持つ人

国際社会学科	<p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none">●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。●総合型選抜 第1次選考では、出願書類に基づき、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価します。 第2次選考では、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみて、面接では出願書類を参考に、目的意識、学習意欲、学科が提供する専門分野に対する適性などを評価します。●学校推薦型選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。●私費外国人留学生特別選抜 日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
--------	--

(5) 情報システム学部

【教育目的】

情報システムに関する知識と実践力を身に付け、高度情報化社会における課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材
- 感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使して創造的デザイン分野で活躍できる人材
- 情報セキュリティに関する知識や技術を有し、情報セキュリティ分野で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。

- 情報技術、情報デザイン技術、情報セキュリティ技術に強い関心を持つ人
- 高度情報化社会における諸問題について解決を図ろうとする意欲を持つ人

情報システム学部の入学者選抜においては、各学科の特色に応じて、各種の選抜方法を実施します。具体的な内容については、各学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

情報システム学科	<p>【教育目的】</p> <p>情報システムに関する広い視野と知識を備え、システム開発のプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材 ○感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使してデザイン分野で活躍できる人材 <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●システム開発、プログラミング、ネットワークなどの情報技術に強い関心を持つ人 ●多様なコンテンツを制作する知識を深め、情報デザインのための技術や感性を高めたい人 ●情報技術や情報デザイン技術の活用により問題解決を図ろうとする意欲を持つ人 <p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程、後期日程） <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
----------	--

【教育目的】

情報セキュリティ全般にわたる広い視野と知識を備え、情報セキュリティのプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。
○情報セキュリティに関する知識や技術を有し、企業や行政などの情報セキュリティ分野で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。
●情報セキュリティに関する基本的な知識・技術を修得し、情報セキュリティ分野で活躍したい人
●システム開発、プログラミング、ネットワークなどの情報技術に強い関心を持つ人
●情報技術の活用により問題解決を図ろうとする意欲を持つ人

【入学者選抜の基本方針】

一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。

●一般選抜（前期日程、後期日程）

基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目）を課すとともに、個別学力検査等（数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

●学校推薦型選抜

小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

●帰国子女特別選抜

小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

●社会人特別選抜

小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

●私費外国人留学生特別選抜

本学科が示す要件等（日本留学試験を含む）をすべて満たしていることを条件に、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

(6) 看護栄養学部

【教育目的】

人々の健康な生活を支援するため、豊富な科学的・専門的知識の修得と、あらゆる年齢層のさまざまな健康状態の人々と接することができる豊かな人間性を持つ人材の育成を目指すとともに、健康科学の基礎と応用を総合化した教育研究を推進することにより、実践的問題解決能力を養い、地域の保健・医療活動を通して、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 看護師または管理栄養士として、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材
- 保健・医療・福祉の分野で、他職種と協働して専門的能力を発揮できる人材
- 看護の知識や技術が豊富な養護教諭または子どもたちの食育を担う栄養教諭として、教育現場で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。

- いのちの尊さを理解し、まじめに努力する人
- 人に対する思いやりを持ち、人の苦しみを共有できる人
- 科学を重視し、適確に物事を行える人
- 社会制度の変化に敏感かつ適正に対応できる人
- 協調性があり、他の職種の人々とチーム医療のできる人

看護栄養学部の入学者選抜においては、各学科の特色に応じて、各種の選抜方法を実施します。具体的な内容については、各学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

看護学科	<p>【教育目的】 生命の尊厳と人権を尊重し、人間を深く理解し根拠に基づき行動する看護師や養護教諭として活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○人々の健康ニーズ(健康増進、疾病予防・早期発見、健康回復、安寧な人生の看取り)に対応できる基礎的看護実践能力を有する看護師 ○保健・医療・福祉の分野で看護サービスの質向上に寄与できるリーダーシップの基礎的能力を有する看護師 ○看護の専門性を備えた教育職として活躍できる養護教諭</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。 ●看護を通して、人々の健康生活に貢献したいと思っている人 ●物事を科学的に探究し、積極的・主体的に学ぶ姿勢がある人 ●看護学への学習意欲を持ち、専門性の高い看護職になりたいと希望している人 ●さまざまな世代の人々と、柔軟にコミュニケーションがとれる人 ●他者を尊重する姿勢を持ち、協働して活動できる人</p> <p>【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。</p>
------	---

<p>看護学科</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜（離島看護師特別枠を除く） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、論理的思考力、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（離島看護師特別枠） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、表現力、社会性、本学科が提供する専門領域に対する適性、離島医療に対する貢献意欲等を総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、提示した素材により、理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、日本語による会話的表現力、本学科が提供する専門領域に対する適性等を総合的に評価します。
<p>栄養健康学科</p>	<p>【教育目的】 健康社会実現のために社会の幅広い分野で貢献できる栄養専門家として活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○地域の人々の健康作りの担い手としての管理栄養士 ○高齢社会の食を支える管理栄養士 ○臨床現場で他のスタッフと連携・協働して栄養マネジメント・アセスメントを実践できる管理栄養士 ○特定給食施設で栄養マネジメントを実践できる管理栄養士 ○食品開発、食糧資源の有効利用、食品衛生管理者などの資格を活かせる管理栄養士 ○次世代社会の子どもたちの食育を担う栄養教諭</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。 ●身近な「食と健康」を通して健康・福祉社会の創出に貢献したい人 ●保健・医療・健康分野や県や市町村などの管理栄養士を志す人 ●食品開発、食品の安全性や機能性などに興味を持っている人 ●子供たちの食育を通して健康生活づくりに寄与したい人 ●生命科学に根ざした「食と健康」を科学するスペシャリストになりたい人</p> <p>【入学者選抜の基本方針】 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科7科目）を課すとともに、個別学力検査等（化学基礎・化学）では、高等学校で得た化学の基本的な知識と理解力について評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（化学基礎・化学）では、高等学校で得た化学の基本的な知識と理解力について評価し、面接では、志望動機や将来の展望などとともに、高等学校の一般的学習を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考などを総合的に問います。</p>

<p>栄養健康学科</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜 <p>課題文読解型（和文及び英文）の小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。</p> <p>さらに、面接では、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価し、小論文の評価と合わせて合否を判断します。ただし、一定の基礎学力を有する者が対象となります。</p> <p>基礎学力は、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）で評価します。</p> ●帰国子女特別選抜 <p>課題文読解型（和文及び英文）の小論文で、日本の高等学校の教育課程で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。</p> ●社会人特別選抜 <p>課題文読解型（和文及び英文）の小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。</p> ●私費外国人留学生特別選抜 <p>本学科が示す要件等（日本留学試験を含む）をすべて満たしていることを条件に、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。</p>
---------------	---

2 令和6年度入学者選抜における主な変更点

令和6年度入学者選抜（令和5年度実施）より、以下の点を変更します。
各学部学科、入試区分ごとの詳細については、各ページをご参照ください。

(1) GTEC スコアの変更

英語外部検定「GTEC」の閾値スコア変更に伴い、以下のとおり変更します。

学科（該当ページ）		変 更 前	変 更 後
国際社会学科 総合型選抜 （28ページ）	出願要件	960以上	<u>930以上</u>
国際社会学科 総合型選抜 （28ページ）	選抜方法	1190以上	<u>1180以上</u>
国際経営学科 学校推薦型選抜 （30ページ）	出願要件	960以上	<u>930以上</u>
実践経済学科 学校推薦型選抜 （34ページ）	出願要件	960以上	<u>930以上</u>
国際社会学科 学校推薦型選抜 （35ページ）	出願要件	690以上	<u>680以上</u>

3 募集人員

(単位：人)

区 分		募 集 人 員									
		経営学部		地域創造学部		国際社会学部	情報システム学部		看護栄養学部		
		経営学科	国際経営学科	公共政策学科	実践経済学科	国際社会学科	情報システム学科	情報メディア学科	看護学科	栄養健康学科	
総合型 選抜	県内	6				5					
	県外	4									
学校 推薦型 選抜	県内	普通科等	20	12	15	25	15	10	20	16 (<small>離島看護師 特別枠 3を含む</small>)	10
		商業科等	10		5						
		離島高校									
	県外	普通科等	10	8	10	15	4	2			
		商業科等	5								
一般選抜	前期日程	70	30	(英)* 40	(英)* 40	30	20	40	38	24	
				(数)* 20	(数)* 25						
	後期日程	15	10	30	20	6	8	20	6	6	
特別選抜	帰国子女	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
	社会人	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
	私費外国人留学生	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
学 科 計		140	60	120	130	60	40	80	60	40	
学 部 計		200		250		60	120		100		
合 計		730									

【地域創造学部】

※ 前期日程は「英語」又は「数学」で個別学力検査等を実施するものであり、出願時に選択を行う必要があります。

【共通】

総合型選抜及び学校推薦型選抜における、県内・県外の別は志願者の出身高校の所在地（都道府県）によって判断します。

また、各学科の特別選抜（帰国子女、社会人、私費外国人留学生）の募集人員（若干名）は、各学科の募集人員の内数です。

4 選抜日程について

■総合型選抜

学 部	経営学部	国際社会学部
学 科	経営学科	国際社会学科
出願期間	令和5年11月 1日(水) ～11月 8日(水)	令和5年 9月13日(水) ～ 9月21日(木)
選抜期日	【第1次選考】 令和5年11月18日(土)	【第2次選考】 令和5年10月21日(土)
合格発表日	【第1次選考】 令和5年12月 1日(金)	【第1次選考】 令和5年10月 2日(月)
	【最終選考】 令和6年 2月 7日(水)	【第2次選考】 令和5年11月 1日(水)

■学校推薦型選抜（経営学部）

学 科	経営学科	国際経営学科
出願期間	令和5年11月 1日(水)～11月 8日(水)	
選抜期日	令和5年11月25日(土)～26日(日)	
合格発表日	令和5年12月 1日(金)※	

※ 国際経営学科において、出願要件として大学入学共通テストを受験する者の合格発表日は、【第1次選考】令和5年12月1日(金)、【最終選考】令和6年2月7日(水)です。

■学校推薦型選抜（地域創造学部）

学 科	公共政策学科	実践経済学科
出願期間	令和5年11月 1日(水)～11月 8日(水)	
選抜期日	【県内離島高校区分】 令和5年11月18日(土)	令和5年11月25日(土) ～26日(日)
	【県内離島高校区分を除く全ての区分】 令和5年11月25日(土)～26日(日)	
合格発表日	【県内離島高校区分】 令和5年12月 1日(金)	【県内商業科等区分】 令和5年12月 1日(金)
	【県内離島高校区分を除く全ての区分】 令和6年 2月 7日(水)	【県内商業科等区分を除く全ての区分】 令和6年 2月 7日(水)

■学校推薦型選抜（国際社会学部）

学 科	国際社会学科
出願期間	令和5年11月 1日(水)～11月 8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)
合格発表日	令和5年12月 1日(金)

■学校推薦型選抜（情報システム学部）

学 科	情報システム学科	情報セキュリティ学科
出願期間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）	
選抜期日	令和5年11月25日（土）	
合格発表日	令和5年12月 1日（金）	

■学校推薦型選抜（看護栄養学部）

学 科	看護学科	栄養健康学科
出願期間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）	
選抜期日	令和5年11月25日（土）	
合格発表日	【第1次選考】令和5年12月 1日（金）	
	【最終選考】令和6年 2月 7日（水）	

■特別選抜（帰国子女・社会人）

学 部	全 学 部	
出願期間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）	
選抜期日	令和5年11月25日（土）	
合格発表日	令和5年12月 1日（金）	

■特別選抜（私費外国人留学生）

学 部	経営学部 地域創造学部	国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部
出願期間	令和5年10月 6日（金）～10月13日（金）	
選抜期日	令和5年11月18日（土）	令和5年11月25日（土）
合格発表日	令和6年 1月 5日（金）	

■一般選抜

学 部	全 学 部	
日程区分	前期日程	後期日程
出願期間	令和6年 1月22日（月）～ 1月31日（水）	
選抜期日	令和6年 2月25日（日）	令和6年 3月12日（火）
合格発表日	令和6年 3月 6日（水）	令和6年 3月21日（木）

5 入学者選抜方法等

(1) 一般選抜、総合型選抜

学部・学科名	選抜方法等	一般選抜								総合型選抜					備考 (欠員の補充の方法等)		
		日程区分	個別学力検査を課す	実技検査等			2段階選抜			大学入学共通テストを課す	個別学力検査を課す	実技検査等					
				実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数			小論文を課す	面接を行う	実技検査を課す		外国語におけるリスニングテストを課す	
									定員に対する倍率								その他
経営	経営	前期	○	×	×	×	×	×	△	△	○	×	×	○	○	×	
		後期	×	×	×	○	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	国際経営	前期	○	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		後期	○	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
地域創造	公共政策	前期	○	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		後期	○	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	実践経済	前期	○	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		後期	×	×	×	○	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
国際社会	国際社会	前期	○	×	×	×	×	×	△	△	×	×	×	○	○	×	
		後期	○	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
情報システム	情報システム 情報セキュリティ	前期	○	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		後期	○	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
看護栄養	看護	前期	○	×	○	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		後期	○	×	○	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	栄養健康	前期	○	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		後期	○	×	○	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△

入学定員に欠員が生じたときは、原則として追加合格者を決定し補充することとするが、欠員補充第二次募集を行う場合がある。

(注)○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

(2) 学校推薦型選抜、特別選抜

選抜方法等	学部・学科名	区分	学校推薦型選抜							特別選抜			備考
			入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、調査書等を主な資料として判定する							帰国子女	社会人	私費外国人留学生	
			大学入学共通テストを課す	大学入学共通テストを課さない	実技検査等								
					実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	その他				
経営	経営	県内	普通科等	※1	×	×	○	○	×	×	○	○	○
			商業科等	×	○	×	○	○	×	×			
		県外	普通科等	※1	×	×	○	○	×	×			
			商業科等	×	○	×	○	○	×	×			
	国際経営	県内	※2	※2	×	○	×	×	○ ※3				
		県外											
地域創造	公共政策	県内	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	
		離島高校	×	○	×	○ ※4	○	×	×				
		県外	○	×	×	○	×	×	×				
	実践経済	県内	普通科等	○	×	×	○	×	×				×
			商業科等	×	○	×	○	○	×				×
		県外	○	×	×	○	×	×	×				

(注)○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

(注)県内・県外の別は志願者の出身高校の所在地(都道府県)によって判断します。

(※1)経営学科(普通科等区分)では、大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が出願要件になります。

ただし、大学入学共通テストの結果は合否判定には用いません。

(※2)国際経営学科では、学科が指定する資格等の合格又はスコアを有するか大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が出願要件になります。大学入学共通テスト受験を出願要件とした場合、学科指定科目のうち外国語(英語)の結果を合否判定に用います。

(※3)国際経営学科では、面接に加え、個別学力試験(英語)を実施します。

(※4)公共政策学科(県内離島高校区分)では、集団面接及び集団討論を実施します。

選抜方法等	学部・学科名	区分	学校推薦型選抜						特別選抜			備考	
			入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、調査書等を 主な資料として判定する										
			大学入学共通テストを課す	大学入学共通テストを課さない	実技検査等					帰国子女	社会人		私費外国人留学生
					実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニング テストを課す	その他				
国際社会	国際社会	県内	※5	※5	×	○	○	×	×	○	○	○	
		県外											
情報システム	情報システム	県内	※5	※5	×	○	○	×	×				
		県外								○	○	○	
	情報セキュリティ	※5	※5	×	○	○	×	×					
看護栄養	看護	県内	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	
		離島特別枠 看護師											
	栄養健康	県内	○	×	×	○	○	×	×				

(注)○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

(注)県内・県外の別は志願者の出身高校の所在地(都道府県)によって判断します。

(※5)国際社会学部、情報システム学部では、学科が指定する資格等の合格又はスコアを有するか大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が出願要件になります。ただし、大学入学共通テストの結果は合否判定には用いません。

6 一般選抜

(1) 出願資格

令和6年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目を受験した者（「外国語」において『英語』を選択した者はリスニングも必ず受験すること。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。）で、以下の各号のいずれかに該当する者とします。

- ①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和6年3月修了見込みの者
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和6年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑧本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者

(2) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績及び調査書等の出願書類の内容を総合的に判定して行います。

また、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目等については、20～26ページを参照してください。

なお、大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験しなかった場合は、個別学力検査等を受験できません。

(3) 科目の記載について

『』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目とします。

(4) 大学入学共通テストの利用教科・科目等及び個別学力検査等

【経営学部】

経営学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	100	100	100	100	50	100	200	650
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	小論文 (高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力を評価する試験問題)	合計
	配点	100	100	100	100	50	100	200	650

国際経営学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	100	50	100	50	200	200	700	
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	100	50	100	50	200	200	700	

【地域創造学部】

公共政策学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) 又は 数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」、 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	100	100	100	50	200	300	950
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	200	100	100	100	50	200	300	950

実践経済学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) 又は 数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」、 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	100	100	100	200	50	200	300	950
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	小論文 (高等学校で得た 基礎学力を前提 に、課題に対する 理解力、考察力、 論理的思考力及 び記述力を評価 する試験問題)	合計
	配点	100	100	100	200	50	200	200	850

【国際社会学部】

国際社会学科

日程	大学入学共通テスト(5教科7科目又は8科目)若しくは(6教科7科目又は8科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	100	100	100	100	50	100	200	650
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	100	100	100	100	50	100	200	650

【情報システム学部】

情報システム学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	100	200	100	200	300	1100	
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	100	200	100	200	300	1100	

情報セキュリティ学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	50	200	100	200	300	1050	
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	50	200	100	200	300	1050	

【看護栄養学部】

看護学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	英語[100] <small>(コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)</small> 面接[100] <small>(調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)</small>	合計
	配点	100	50	100	100	50	100	200	600
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	英語[100] <small>(コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)</small> 面接[100] <small>(調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)</small>	合計
	配点	100	50	100	100	50	100	200	600

栄養健康学科

日程	大学入学共通テスト(5教科7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から2科目	『英語』	化学基礎・化学	合計
	配点	200	100	200	200	200	200	300	1200
後期 3月12日	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』		
	配点	100	50	100	100	100	100	300	750

【注意事項】

①大学入学共通テストの利用方法について

※以下、「」内記載のものは全て教科名

経営学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（100点（50点×2）満点）と基礎を付さない科目（100点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とし、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』は、200点満点を100点満点に換算します。
国際経営学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（100点（50点×2）満点）と基礎を付さない科目（100点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計得点200点満点をそのまま利用します。
公共政策学科	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（100点（50点×2）満点）と基礎を付さない科目（100点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
実践経済学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（100点（50点×2）満点）と基礎を付さない科目（100点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
国際社会学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（100点（50点×2）満点）と基礎を付さない科目（100点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計得点200点満点を100点満点に換算し、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』は、200点満点を100点満点に換算します。

情報システム学科	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付す科目（100点（50点×2）満点）と基礎を付さない科目（100点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
情報セキュリティ学科	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
看護学科	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（100点（50点×2）満点）と基礎を付さない科目（100点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とします。
栄養健康学科 (前期日程)	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
栄養健康学科 (後期日程)	「国語」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を50点満点に換算します。
	「数学」は、200点満点を100点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付す科目（100点（50点×2）満点）と基礎を付さない科目（100点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とします。

- ②「外国語」の『英語』を受験する者は、リスニングを必ず受験してください。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。なお、リスニングの免除を許可された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算し、各学科が定める配点に換算して利用します。
- ③「地理歴史・公民」又は「理科」の基礎を付さない科目において本学部・学科が指定している科目を第1解答科目として受験せず、第2解答科目として受験した場合は、出願資格を満たさないものとして取り扱います。
- ④栄養健康学科の個別学力検査等の化学基礎・化学は、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題する場合がありますが、必ず使用するとは限りません。また、入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。

<https://www.nyushikakomon.jp/>

7 総合型選抜

学 部 名	経 営																																			
学 科 名	経 営																																			
区 分	全ての区分																																			
募集人員	県 内： 6名			県 外： 4名																																
出 願 要 件	<p>①～③のすべてに該当する者</p> <p>①次の i. ～viii. のいずれかに該当する者</p> <p>i. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>ii. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和6年3月修了見込みの者</p> <p>iii. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>iv. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>v. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>vi. 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）</p> <p>vii. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和6年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>viii. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>②本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者</p> <p>③本学科で学修・研究したい地域課題*が明確であり、高校時代にその課題に関わった経験を持ち、さらに、その経験を卒業後の仕事に結び付けようとしている者</p> <p>※ここでの地域課題とは、商店街の衰退、地域ブランドの不在、人口減少等の地域的な広がりを持つ課題に加え、家業の承継等の地域の個別の商店・企業・NPO等の課題も含む。</p>																																			
選 抜 方 法	<p>(1) 第1次選考：出願時に提出された志望理由書、活動レポート等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して判定する。</p> <p>(2) 最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として50%以上であった者を最終合格者とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(4教科4科目)</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>『世界史A』 『世界史B』 『日本史A』 『日本史B』 『地理A』 『地理B』 から1科目</td> <td>『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理, 政治・経済』 から1科目</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> <td></td> <td>100</td> <td></td> <td>200</td> <td>700</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学入学共通テストの「地歴・公民」は100点満点を200点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とする。</p>					大学入学共通テスト(4教科4科目)							合計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	『世界史A』 『世界史B』 『日本史A』 『日本史B』 『地理A』 『地理B』 から1科目	『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目	/	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	700	配点	200	200		100		200	700
大学入学共通テスト(4教科4科目)							合計																													
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																														
科目	『国語』	『世界史A』 『世界史B』 『日本史A』 『日本史B』 『地理A』 『地理B』 から1科目	『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目	/	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	700																													
配点	200	200		100		200	700																													
出 願 期 間	令和5年11月 1日 (水) ～11月 8日 (水)																																			
選 抜 期 日	【第1次選考】令和5年11月18日 (土)																																			
合 格 発 表 日	【第1次選考】令和5年12月 1日 (金)																																			
	【最終選考】令和6年 2月 7日 (水)																																			
そ の 他																																				

総合型選抜

学部名	国際社会																																
学科名	国際社会																																
区分	—																																
募集人員	5名																																
出願要件	<p>①～③のすべてに該当する者</p> <p>①次の i. ～viii. のいずれかに該当する者</p> <p>i. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>ii. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和6年3月修了見込みの者</p> <p>iii. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>iv. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>v. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>vi. 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）</p> <p>vii. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和6年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>viii. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>②本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者</p> <p>（ア）次の i. ～viii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>i. ケンブリッジ英語検定</td> <td>140以上（※1）</td> <td>ii. 実用英語技能検定2級</td> <td>1950以上（※2）</td> </tr> <tr> <td>iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)</td> <td>930以上（※3）</td> <td>iv. IELTS</td> <td>4.0以上（※4）</td> </tr> <tr> <td>v. TEAP</td> <td>225以上</td> <td>vi. TEAP CBT</td> <td>420以上</td> </tr> <tr> <td>vii. TOEFL iBT</td> <td>42以上</td> <td>viii. TOEIC L&R</td> <td>550以上</td> </tr> </table> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）準1級1980以上、1級2304以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>（イ）次の i. ～iii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>i. 中国語検定（中検）</td> <td>4級以上</td> <td>ii. HSK (2010年度以降受験)</td> <td>4級以上（※5）</td> </tr> <tr> <td>iii. TECC 公開試験スコア</td> <td>450点以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>（※5）HSK 5級・6級については、300点満点の6割（180点）以上を取得</p>	i. ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）	ii. 実用英語技能検定2級	1950以上（※2）	iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930以上（※3）	iv. IELTS	4.0以上（※4）	v. TEAP	225以上	vi. TEAP CBT	420以上	vii. TOEFL iBT	42以上	viii. TOEIC L&R	550以上	i. 中国語検定（中検）	4級以上	ii. HSK (2010年度以降受験)	4級以上（※5）	iii. TECC 公開試験スコア	450点以上										
i. ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）	ii. 実用英語技能検定2級	1950以上（※2）																														
iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930以上（※3）	iv. IELTS	4.0以上（※4）																														
v. TEAP	225以上	vi. TEAP CBT	420以上																														
vii. TOEFL iBT	42以上	viii. TOEIC L&R	550以上																														
i. 中国語検定（中検）	4級以上	ii. HSK (2010年度以降受験)	4級以上（※5）																														
iii. TECC 公開試験スコア	450点以上																																
選抜方法	<p>大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された志望理由書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して合格者を決定する。</p> <p>（1）第1次選考：出願時に提出された書類（志望理由書等）により選考を行う。</p> <p>（2）第2次選考：第1次選考の合格者に対し、小論文及び面接を課し、出願時に提出された書類の内容を含めて総合的に判定する。</p> <p>※以下の資格・検定試験の一定のスコアを有する者は大学が実施する小論文の点数に加点する。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="4">出願要件③（ア）に該当する者で以下のスコアを有する者</td> </tr> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td>160以上</td> <td>・実用英語技能検定準1級</td> <td>2300以上</td> </tr> <tr> <td>・GTEC (Advanced, CBT)</td> <td>1180以上</td> <td>・IELTS</td> <td>5.5以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP</td> <td>309以上</td> <td>・TEAP CBT</td> <td>600以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEFL iBT</td> <td>72以上</td> <td>・TOEIC L&R</td> <td>730以上</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="4">出願要件③（イ）に該当する者で以下のスコアを有する者</td> </tr> <tr> <td>・中国語検定（中検）</td> <td>3級以上</td> <td>・HSK (2010年度以降受験)</td> <td>5級以上</td> </tr> <tr> <td>・TECC 公開試験スコア</td> <td>550点以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出願要件③（ア）に該当する者で以下のスコアを有する者				・ケンブリッジ英語検定	160以上	・実用英語技能検定準1級	2300以上	・GTEC (Advanced, CBT)	1180以上	・IELTS	5.5以上	・TEAP	309以上	・TEAP CBT	600以上	・TOEFL iBT	72以上	・TOEIC L&R	730以上	出願要件③（イ）に該当する者で以下のスコアを有する者				・中国語検定（中検）	3級以上	・HSK (2010年度以降受験)	5級以上	・TECC 公開試験スコア	550点以上		
出願要件③（ア）に該当する者で以下のスコアを有する者																																	
・ケンブリッジ英語検定	160以上	・実用英語技能検定準1級	2300以上																														
・GTEC (Advanced, CBT)	1180以上	・IELTS	5.5以上																														
・TEAP	309以上	・TEAP CBT	600以上																														
・TOEFL iBT	72以上	・TOEIC L&R	730以上																														
出願要件③（イ）に該当する者で以下のスコアを有する者																																	
・中国語検定（中検）	3級以上	・HSK (2010年度以降受験)	5級以上																														
・TECC 公開試験スコア	550点以上																																
出願期間	令和5年 9月13日（水）～9月21日（木）																																
選抜期日	【第2次選考】令和5年10月21日（土）																																
合格発表日	【第1次選考】令和5年10月 2日（月） 【第2次選考】令和5年11月 1日（水）																																
その他																																	

8 学校推薦型選抜

(1) 経営学部

学部名	経営	
学科名	経営	
区分	全ての区分	
募集人員	<p>県内： 30名</p> <p>〔 普通科等 20名 〕 〔 商業科等 10名 〕</p>	<p>県外： 15名</p> <p>〔 普通科等 10名 〕 〔 商業科等 5名 〕</p>
出願要件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）の区分に応じ、それぞれの要件を満たす者</p> <p>（ア）普通科等 普通科のほか、理数科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び下記の（イ）商業科等の区分に属さない学科を対象とする。 「大学入学共通テスト」（経営学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>（イ）商業科等 この区分は、商業高校の全科を含む。また、総合学科等に所属し、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）を対象とする。 ※総合学科以外の学科でも、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、商業科等の区分での出願となる。</p> <p>次の i. ～ iii. のいずれかに該当する者</p> <p>i. 日本商工会議所主催簿記検定試験2級以上</p> <p>ii. 日本商工会議所主催リテールマーケティング（販売士）検定2級以上</p> <p>iii. 全国商業高等学校協会主催検定試験1級合格4種目以上</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>	
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。	
出願期間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）	
選抜期日	令和5年11月25日（土）～11月26日（日）	
合格発表日	令和5年12月 1日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。	
その他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数</p> <p>①「普通科等」は、1高等学校（分校を含む）につき3名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき3名とする。</p> <p>②「商業科等」は、推薦できる人数の制限をしない。</p>	

学校推薦型選抜

学部名	経営																													
学科名	国際経営																													
区分	全ての区分																													
募集人員	県内： 12名	県外： 8名																												
出願要件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>① 「県内」 枠は長崎県内、「県外」 枠は長崎県外の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>② 調査書の「外国語」（英語）の学習成績の状況が4.3以上の者</p> <p>③ 次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）「大学入学共通テスト」（国際経営学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 （イ） 次の i. ～viii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>i. ケンブリッジ英語検定</td> <td>140 以上 (※1)</td> <td>ii. 実用英語技能検定 2 級</td> <td>1950 以上 (※2)</td> </tr> <tr> <td>iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)</td> <td>930 以上 (※3)</td> <td>iv. IELTS</td> <td>4.0 以上 (※4)</td> </tr> <tr> <td>v. TEAP</td> <td>225 以上</td> <td>vi. TEAP CBT</td> <td>420 以上</td> </tr> <tr> <td>vii. TOEFL iBT</td> <td>42 以上</td> <td>viii. TOEIC L&R</td> <td>550 以上</td> </tr> </table> <p>(※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※2) 準1級 1980 以上、1級 2304 以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。 (※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>④ 志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>		i. ケンブリッジ英語検定	140 以上 (※1)	ii. 実用英語技能検定 2 級	1950 以上 (※2)	iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930 以上 (※3)	iv. IELTS	4.0 以上 (※4)	v. TEAP	225 以上	vi. TEAP CBT	420 以上	vii. TOEFL iBT	42 以上	viii. TOEIC L&R	550 以上												
i. ケンブリッジ英語検定	140 以上 (※1)	ii. 実用英語技能検定 2 級	1950 以上 (※2)																											
iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930 以上 (※3)	iv. IELTS	4.0 以上 (※4)																											
v. TEAP	225 以上	vi. TEAP CBT	420 以上																											
vii. TOEFL iBT	42 以上	viii. TOEIC L&R	550 以上																											
選抜方法	<p>【出願要件③（ア）に該当する者】</p> <p>(1) 第1次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する個別学力検査（英語）、面接の結果を総合して判定する。</p> <p>(2) 最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストにおいて、『英語』（200点満点）の得点率が原則として65%以上であった者を最終合格者とする。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>「世界史B」 「日本史B」 「地理B」</td> <td>「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』</td> <td>「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目</td> <td>『英語』</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>から1科目</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【出願要件③（イ）に該当する者】 提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する個別学力検査（英語）、面接の結果を総合して選抜する。</p>		大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』				から1科目			
大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)																														
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																								
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』																								
			から1科目																											
出願期間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）																													
選抜期日	令和5年11月25日（土）～11月26日（日）																													
合格発表日	<p>【出願要件③（ア）に該当する者】</p> <p>(1) 第1次選考：令和5年12月 1日（金） (2) 最終選考：令和6年 2月 7日（水）</p> <p>【出願要件③（イ）に該当する者】 令和5年12月 1日（金）</p> <p>※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、第1次選考、最終選考それぞれの合格者に対して第1次選考結果通知書、合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を送付する。</p>																													
その他	<p>○1 高等学校当たりの推薦できる人数 1 高等学校（分校を含む）につき3名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき3名とする。</p>																													

(2) 地域創造学部

学 部 名	地 域 創 造																																							
学 科 名	公 共 政 策																																							
区 分	県内離島高校区分を除く全ての区分																																							
募集人員	県 内： 15名			県 外： 10名																																				
出 願 要 件	<p>①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>																																							
選 抜 方 法	<p>提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する面接及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(4教科5科目)</th> <th rowspan="2">個別学力検査等</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>『世界史A』 『世界史B』 『日本史A』 『日本史B』 『地理A』 『地理B』</td> <td>『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理、政治・経済』</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目</td> <td>面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学のための意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td>100</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学入学共通テストの「国語」、「数学」及び「外国語」は200点満点を100点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とする。</p>							大学入学共通テスト(4教科5科目)							個別学力検査等	合計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	『世界史A』 『世界史B』 『日本史A』 『日本史B』 『地理A』 『地理B』	『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理、政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	/	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学のための意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)	配点	100	100		100	/	100	200	600
大学入学共通テスト(4教科5科目)							個別学力検査等	合計																																
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																																		
科目	『国語』	『世界史A』 『世界史B』 『日本史A』 『日本史B』 『地理A』 『地理B』	『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理、政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	/	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学のための意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)																																	
配点	100	100		100	/	100	200	600																																
出 願 期 間	令和5年11月 1日(水)～11月 8日(水)																																							
選 抜 期 日	令和5年11月25日(土)～11月26日(日)																																							
合 格 発 表 日	<p>令和6年 2月 7日(水)</p> <p>※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</p>																																							
そ の 他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数</p> <p>1高等学校(分校を含む)につき3名以内とする。</p> <p>※同一高等学校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても1高等学校につき3名とする。</p>																																							

学校推薦型選抜

学 部 名	地 域 創 造
学 科 名	公 共 政 策
区 分	県内離島高校区分
募集人員	5名
出 願 要 件	<p>①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①長崎県内の離島（離島振興法に規定する地域）の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者（定時制課程も1高等学校とみなす。）</p> <p>②次の（ア）及び（イ）のいずれにも該当する者 （ア）調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上、かつ「国語」「数学又は商業」、「外国語」の3教科の学習成績の状況の平均が4.0以上の者 （イ）志望学科に対し適性を有する者で、学習を含めた学校内外の活動に意欲的に取り組んだ者</p> <p>③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する小論文、集団面接及び集団討論の結果を総合して選抜する。
出 願 期 間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）
選 抜 期 日	令和5年11月18日（土）
合 格 発 表 日	<p>令和5年12月 1日（金）</p> <p>※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</p> <p>※令和5年11月22日（水）までに受験者が所属する各高等学校長に対して受験結果を通知する。</p>
そ の 他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数 1高等学校につき1名とする。</p> <p>また、この区分に出願した者は、公共政策学科県内高校区分に併願することができる。併願先の区分において、1高等学校あたりの推薦できる人数は、枠外の扱いとする。</p>

学 部 名	地 域 創 造																																								
学 科 名	実 践 経 済																																								
区 分	県内商業科等区分を除く全ての区分																																								
募集人員	県内普通科等： 25名			県 外： 15名																																					
出 願 要 件	<p>①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者 ※県内普通科等は普通科のほか、理数科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び県内商業科等の区分に属さない学科を対象とする。（商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、県内商業科等の区分での出願となる。）</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>																																								
選 抜 方 法	<p>提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する面接及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜する。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)</th> <th rowspan="2">個別学力検査等</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>「世界史B」 「日本史B」 「地理B」</td> <td>「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』</td> <td>「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目</td> <td>『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目</td> <td>面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学目的意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td>200</td> <td>50</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>850</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学入学共通テストの「国語」は200点満点を100点満点、「理科」は100点満点を50点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とする。</p>							大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	合計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学目的意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)		配点	100	100		200	50	200	200	850
大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	合計																																	
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																																			
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学目的意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)																																		
配点	100	100		200	50	200	200	850																																	
出 願 期 間	令和5年11月 1日(水)～11月 8日(水)																																								
選 抜 期 日	令和5年11月25日(土)～11月26日(日)																																								
合 格 発 表 日	令和6年 2月 7日(水) ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。																																								
そ の 他	○1 高等学校当たりの推薦できる人数 1 高等学校（分校を含む）につき3名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1 高等学校につき3名とする。																																								

学校推薦型選抜

学 部 名	地 域 創 造																
学 科 名	実 践 経 済																
区 分	県内商業科等区分																
募集人員	5名																
出 願 要 件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①長崎県内の商業高等学校（全科を含む。）を令和6年3月卒業見込みの者又は、長崎県内の総合学科等に所属し、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）で令和6年3月卒業見込みの者 ※総合学科以外の学科でも、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、商業科等の区分での出願となる。</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③次の i. ～v. のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> i. 日本商工会議所主催簿記検定試験2級以上 ii. 全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験第1級 iii. 情報処理技術者試験 レベル1（ITパスポート試験）以上 iv. 全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験第1級 v. 以下に示す英語の「資格・検定試験」のいずれかのスコアを有する者 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td>140以上（※1）</td> <td>・実用英語技能検定2級</td> <td>1950以上（※2）</td> </tr> <tr> <td>・GTEC (Basic, Advanced, CBT)</td> <td>930以上（※3）</td> <td>・IELTS</td> <td>4.0以上（※4）</td> </tr> <tr> <td>・TEAP</td> <td>225以上</td> <td>・TEAP CBT</td> <td>420以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEFL iBT</td> <td>42以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 （※2）準1級1980以上、1級2304以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 （※3）GTEC (Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。 （※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>	・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）	・実用英語技能検定2級	1950以上（※2）	・GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930以上（※3）	・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	225以上	・TEAP CBT	420以上	・TOEFL iBT	42以上		
・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）	・実用英語技能検定2級	1950以上（※2）														
・GTEC (Basic, Advanced, CBT)	930以上（※3）	・IELTS	4.0以上（※4）														
・TEAP	225以上	・TEAP CBT	420以上														
・TOEFL iBT	42以上																
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。																
出 願 期 間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）																
選 抜 期 日	令和5年11月25日（土）～11月26日（日）																
合 格 発 表 日	令和5年12月 1日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。																
そ の 他	○1高等学校当たりの推薦できる人数制限しない。																

(3) 国際社会学部

学 部 名	国 際 社 会																								
学 科 名	国 際 社 会																								
区 分	全ての区分																								
募集人員	県 内： 15名 県 外： 4名																								
出 願 要 件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）「大学入学共通テスト」（国際社会学部一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>（イ）次の i. 又は ii. のいずれかに該当する者 i. 次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td>120 以上 (※1)</td> <td>・実用英語技能検定2級</td> <td>1700 以上 (※2)</td> </tr> <tr> <td>・GTEC (Core, Basic, Advanced, CBT)</td> <td>680 以上 (※3)</td> <td>・IELTS</td> <td>4.0 以上 (※4)</td> </tr> <tr> <td>・TEAP</td> <td>135 以上</td> <td>・TEAP CBT</td> <td>235 以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEFL iBT</td> <td>42 以上</td> <td>・TOEIC L&R</td> <td>450 以上</td> </tr> </table> <p>(※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※2) 2級 1728 以上、準1級 1980 以上、1級 2304 以上も可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) GTEC(Core, Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。 (※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>ii. 次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・中国語検定（中検）</td> <td>4 級以上</td> <td>・HSK (2010 年度以降受験)</td> <td>3 級以上 (※5)</td> </tr> <tr> <td>・TECC 公開試験スコア</td> <td>380 点以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(※5) HSK 5 級・6 級については、300 点満点の 6 割 (180 点) 以上</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>	・ケンブリッジ英語検定	120 以上 (※1)	・実用英語技能検定2級	1700 以上 (※2)	・GTEC (Core, Basic, Advanced, CBT)	680 以上 (※3)	・IELTS	4.0 以上 (※4)	・TEAP	135 以上	・TEAP CBT	235 以上	・TOEFL iBT	42 以上	・TOEIC L&R	450 以上	・中国語検定（中検）	4 級以上	・HSK (2010 年度以降受験)	3 級以上 (※5)	・TECC 公開試験スコア	380 点以上		
・ケンブリッジ英語検定	120 以上 (※1)	・実用英語技能検定2級	1700 以上 (※2)																						
・GTEC (Core, Basic, Advanced, CBT)	680 以上 (※3)	・IELTS	4.0 以上 (※4)																						
・TEAP	135 以上	・TEAP CBT	235 以上																						
・TOEFL iBT	42 以上	・TOEIC L&R	450 以上																						
・中国語検定（中検）	4 級以上	・HSK (2010 年度以降受験)	3 級以上 (※5)																						
・TECC 公開試験スコア	380 点以上																								
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。																								
出 願 期 間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）																								
選 抜 期 日	令和5年11月25日（土）																								
合 格 発 表 日	令和5年12月 1日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。																								
そ の 他	○1 高等学校当たりの推薦できる人数 1 高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1 高等学校につき2名とする。																								

学校推薦型選抜

(4) 情報システム学部

学 部 名	情 報 シ ス テ ム	
学 科 名	情 報 シ ス テ ム	
区 分	全ての区分	
募集人員	県 内： 10名	県 外： 2名
出 願 要 件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）「大学入学共通テスト」（情報システム学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。<u>ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</u></p> <p>（イ）情報処理技術者試験 レベル1（ITパスポート試験）以上の試験に合格している者</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>	
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。	
出 願 期 間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）	
選 抜 期 日	令和5年11月25日（土）	
合 格 発 表 日	令和5年12月 1日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。	
そ の 他	○1高等学校当たりの推薦できる人数 1高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき2名とする。	

学 部 名	情 報 シ ス テ ム
学 科 名	情 報 セ キ ュ リ テ ィ
区 分	—
募集人員	20名
出 願 要 件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①日本国内に所在する高等学校を令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）「大学入学共通テスト」（情報セキュリティ学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。<u>ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</u></p> <p>（イ）情報処理技術者試験 レベル2（基本情報技術者試験又は情報セキュリティマネジメント試験）以上の試験に合格している者</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。
出 願 期 間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）
選 抜 期 日	令和5年11月25日（土）
合 格 発 表 日	令和5年12月 1日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。
そ の 他	<p>○1 高等学校当たりの推薦できる人数 1 高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1 高等学校につき2名とする。</p>

学校推薦型選抜
 (5) 看護栄養学部

学 部 名	看 護 栄 養																															
学 科 名	看 護																															
区 分	離島看護師特別枠を除く																															
募集人員	13名																															
出 願 要 件	<p>①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①長崎県内の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>																															
選 抜 方 法	<p>(1) 第1次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する面接の結果を総合して判定する。</p> <p>(2) 最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として55%以上であった者を最終合格者とする。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としない。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)</th> <th rowspan="3">合計</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>「世界史B」 「日本史B」 「地理B」</td> <td>「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』</td> <td>「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目</td> <td>『英語』</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>50</td> <td></td> <td>100</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学入学共通テストの「国語」、「数学」は200点満点を100点満点、「地歴・公民」、「理科」は100点満点を50点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とする。</p>	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							合計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』		配点	100	50		100	50	100	400
大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							合計																									
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																										
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』																										
配点	100	50		100	50	100	400																									
出 願 期 間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）																															
選 抜 期 日	令和5年11月25日（土）																															
合 格 発 表 日	<p>【第1次選考】令和5年12月 1日（金）</p> <p>【最終選考】令和6年 2月 7日（水）</p> <p>※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、第1次選考、最終選考それぞれの合格者に対して第1次選考結果通知書、合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</p>																															
そ の 他	<p>○1 高等学校当たりの推薦できる人数 1 高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。</p> <p>※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1 高等学校につき2名とする。</p>																															

学 部 名	看 護 栄 養																														
学 科 名	看 護																														
区 分	離島看護師特別枠																														
募集人員	3名																														
出願要件	<p>①～⑥のすべてに該当する者</p> <p>①長崎県内の高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）を令和6年3月卒業見込みの者 ※地域を離島部に限定しない</p> <p>②人物・学力ともに優秀で、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>③看護学科に対し適性を有し、離島医療を担う看護師として、長崎県の離島医療に貢献することを志す者</p> <p>④長崎県病院企業団の離島の病院（五島中央病院、上五島病院、対馬病院、壱岐病院）の修学資金の貸与を受けることを確約できる者 ※修学資金の貸与を受けることを前提とした長崎県病院企業団企業長（若しくは長崎県病院企業団の離島の病院長）の推薦書を出願書類と併せて提出すること。 ※修学資金の貸与については、別途申込期日があるので確認をすること。 ※修学資金を貸与した離島病院に貸与期間の1.5倍以上にわたり在職した場合は、修学資金の返還が免除される。</p> <p>⑤志願者は、本学の学校推薦型選抜（離島看護師特別枠）に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p> <p>⑥調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上である者</p>																														
選 抜 方 法	<p>(1) 第1次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する面接の結果を総合して判定する。</p> <p>(2) 最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として55%以上であった者を最終合格者とする。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としない。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)</th> <th rowspan="3">合計</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>『世界史B』 『日本史B』 『地理B』</td> <td>『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理, 政治・経済』</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』</td> <td>『物理基礎』 『化学基礎』 『生物基礎』 『地学基礎』 から2科目 又は 『物理』 『化学』 『生物』 から1科目</td> <td>『英語』</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学入学共通テストの「国語」、「数学」は200点満点を100点満点、「地歴・公民」、「理科」は100点満点を50点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とする。</p>	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							合計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	『世界史B』 『日本史B』 『地理B』	『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	『物理基礎』 『化学基礎』 『生物基礎』 『地学基礎』 から2科目 又は 『物理』 『化学』 『生物』 から1科目	『英語』	配点	100	50	50	100	50	100	400
大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							合計																								
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																									
科目	『国語』	『世界史B』 『日本史B』 『地理B』	『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	『物理基礎』 『化学基礎』 『生物基礎』 『地学基礎』 から2科目 又は 『物理』 『化学』 『生物』 から1科目	『英語』																									
配点	100	50	50	100	50	100	400																								
出願期間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）																														
選 抜 期 日	令和5年11月25日（土）																														
合格発表日	<p>【第1次選考】令和5年12月 1日（金）</p> <p>【最終選考】令和6年 2月 7日（水）</p> <p>※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、第1次選考、最終選考それぞれの合格者に対して第1次選考結果通知書、合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</p>																														
そ の 他	<p>○1 高等学校当たりの推薦できる人数 1 高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。</p> <p>※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1 高等学校につき2名とする。</p>																														

学校推薦型選抜

学 部 名	看 護 栄 養																																										
学 科 名	栄 養 健 康																																										
区 分	—																																										
募集人員	10名																																										
出 願 要 件	<p>①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①長崎県内の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>																																										
選 抜 方 法	<p>(1) 第1次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して判定する。</p> <p>(2) 最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として55%以上であった者を最終合格者とする。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としない。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>「世界史B」 「日本史B」 「地理B」</td> <td>「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』</td> <td>「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目</td> <td>『英語』</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>100</td> <td></td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>から1科目</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>900</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学入学共通テストの「理科」は100点満点を200点満점에換算、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満점에換算、リスニング100点満点を50点満점에換算し、合計得点200点満点とする。</p>	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	配点	200	100		200	200	200				から1科目										900
大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)																																											
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																																					
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』																																					
配点	200	100		200	200	200																																					
			から1科目																																								
						900																																					
出 願 期 間	令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）																																										
選 抜 期 日	令和5年11月25日（土）																																										
合 格 発 表 日	<p>【第1次選考】令和5年12月 1日（金）</p> <p>【最終選考】令和6年 2月 7日（水）</p> <p>※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、第1次選考、最終選考それぞれ合格者に対して第1次選考結果通知書、合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</p>																																										
そ の 他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数</p> <p>1高等学校（分校を含む）につき3名以内とする。</p> <p>※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき3名とする。</p>																																										

9 特別選抜

(1) 帰国子女

学 部 名	経 営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養	
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報システム	情 報 セキュリティ	看 護	栄養健康
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者のうち、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、次の①～③のいずれかに該当する者</p> <p>①外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を令和4年4月1日から令和6年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者</p> <p>②日本の高等学校若しくは中等教育学校を令和6年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、中学校・高等学校を通じて3年以上外国の学校で教育を受け、かつ日本の高等学校若しくは中等教育学校後期課程の在籍期間が2年未満の者</p> <p>③次のいずれか一つを令和4年4月1日以降に外国において取得した者 (ア) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 (イ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 (ウ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>(注) ①及び②において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p>								
選 抜 方 法	<p>大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。</p>								
出 願 期 間	<p>令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）</p>								
選 抜 期 日	<p>令和5年11月25日（土）</p>								
合 格 発 表 日	<p>令和5年12月 1日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</p>								
そ の 他									

(2) 社会人

学 部 名	経 営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養	
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報システム	情 報 セキュリテイ	看 護	栄養健康
募 集 人 員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
出 願 要 件	<p>令和6年3月31日までに23歳に達し、次の①～③のいずれかに該当する者で、出願日現在、社会人として認められる者。</p> <p>①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>③学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</p>								
選 抜 方 法	<p>大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。</p>								
出 願 期 間	<p>令和5年11月 1日（水）～11月 8日（水）</p>								
選 抜 期 日	<p>令和5年11月25日（土）</p>								
合 格 発 表 日	<p>令和5年12月 1日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</p>								
そ の 他									

(3) 私費外国人留学生

ア) 渡日入試

学部名	経 営		地域創造									
学科名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済								
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名								
出願要件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のすべてに該当する者</p> <p>①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者 （ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2022年度第2回試験（11月実施）若しくは2023年度第1回試験（6月実施）を受験した者又は2023年度第2回試験（11月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">学部</th> <th style="width: 45%;">利用科目</th> <th style="width: 20%;">試験の成績</th> <th style="width: 20%;">出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営 地域創造</td> <td>日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目</td> <td>出願にあたっては、 成績要件は特に設けない</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>				学部	利用科目	試験の成績	出題言語	経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	出願にあたっては、 成績要件は特に設けない	日本語
学部	利用科目	試験の成績	出題言語									
経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	出願にあたっては、 成績要件は特に設けない	日本語									
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。											
出 願 期 間	2023年10月 6日（金）～10月13日（金）											
選 抜 期 日	2023年11月18日（土）											
合 格 発 表 日	2024年 1月 5日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。											
そ の 他												

私費外国人留学生（渡日入試）

学 部 名	国際社会								
学 科 名	国際社会								
募集人員	若干名								
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のすべてに該当する者</p> <p>①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者</p> <p>（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2022年度第2回試験（11月実施）若しくは2023年度第1回試験（6月実施）を受験した者又は2023年度第2回試験（11月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際社会</td> <td>日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目</td> <td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>	学科	利用科目	試験の成績	出題言語	国際社会	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語
学科	利用科目	試験の成績	出題言語						
国際社会	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語						
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。								
出 願 期 間	2023年10月 6日（金）～10月13日（金）								
選 抜 期 日	2023年11月25日（土）								
合 格 発 表 日	2024年 1月 5日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。								
そ の 他									

学部名	情報システム																										
学科名	情報システム	情報セキュリティ																									
募集人員	若干名	若干名																									
出願要件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のすべてに該当する者</p> <p>①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者</p> <p>（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2022年度第2回試験（11月実施）又は2023年度第1回試験（6月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">情報システム</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>30点以上</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td>120点以上</td> </tr> <tr> <td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目</td> <td>120点以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">情報セキュリティ</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>30点以上</td> </tr> <tr> <td>数学（コース2）</td> <td>120点以上</td> </tr> <tr> <td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）</td> <td>120点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	情報システム	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	30点以上	数学（コース1又はコース2）	120点以上	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上	情報セキュリティ	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	30点以上	数学（コース2）	120点以上	理科（物理、化学、生物から2科目選択）	120点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																								
情報システム	日本語	240点以上	日本語																								
	日本語記述	30点以上																									
	数学（コース1又はコース2）	120点以上																									
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上																									
情報セキュリティ	日本語	240点以上	日本語																								
	日本語記述	30点以上																									
	数学（コース2）	120点以上																									
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）	120点以上																									
選抜方法	<p>【情報システム学科】 出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</p> <p>【情報セキュリティ学科】 出願書類、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</p>																										
出願期間	2023年10月 6日（金）～10月13日（金）																										
選抜期日	2023年11月25日（土）																										
合格発表日	<p>2024年 1月 5日（金）</p> <p>※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</p>																										
その他																											

私費外国人留学生（渡日入試）

学 部 名	看護栄養																									
学 科 名	看 護	栄養健康																								
募集人員	若干名	若干名																								
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③すべてに該当する者</p> <p>①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者</p> <p>（ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者</p> <p>（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者</p> <p>i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2022年度第2回試験（11月実施）又は2023年度第1回試験（6月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" data-bbox="352 1200 1441 1554"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">看護</td> <td>日本語</td> <td>280点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>35点以上</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td rowspan="2">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> </tr> <tr> <td>理科（化学、生物）</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">栄養健康</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td rowspan="3">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> </tr> <tr> <td>理科（化学）</td> <td>60点以上</td> </tr> <tr> <td>理科（生物）</td> <td>60点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	看護	日本語	280点以上	日本語	日本語記述	35点以上	数学（コース1又はコース2）	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科（化学、生物）	栄養健康	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科（化学）	60点以上	理科（生物）	60点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																							
看護	日本語	280点以上	日本語																							
	日本語記述	35点以上																								
	数学（コース1又はコース2）	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																								
	理科（化学、生物）																									
栄養健康	日本語	240点以上	日本語																							
	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																								
	理科（化学）			60点以上																						
	理科（生物）			60点以上																						
選 抜 方 法	<p>【看護学科】 出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</p> <p>【栄養健康学科】 出願書類、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</p>																									
出 願 期 間	2023年10月 6日（金）～10月13日（金）																									
選 抜 期 日	2023年11月25日（土）																									
合 格 発 表 日	<p>2024年 1月 5日（金）</p> <p>※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</p>																									
そ の 他																										

イ) 渡日前入試

学部名	経 営		地域創造									
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済								
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名								
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者</p> <p>①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2以上に合格している者</p> <p>③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2022年度第2回試験（11月実施）若しくは2023年度第1回試験（6月実施）を受験した者又は2023年度第2回試験（11月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" data-bbox="379 1272 1412 1440"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営 地域創造</td> <td>日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目</td> <td>出願にあたっては、 成績要件は特に設けない</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>				学部	利用科目	試験の成績	出題言語	経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目	出願にあたっては、 成績要件は特に設けない	日本語
学部	利用科目	試験の成績	出題言語									
経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科(物理、化学、生物から2科目選択)又は総合科目	出願にあたっては、 成績要件は特に設けない	日本語									
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。											
出 願 期 間	2023年10月 6日（金）～10月13日（金） ※2023年10月18日（水）郵送必着											
選 抜 期 日	2023年11月18日（土）											
合 格 発 表 日	2024年 1月 5日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。											
そ の 他	小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム国内にて実施。 ※詳細は、募集要項にてお知らせします。											

私費外国人留学生（渡日前入試）

学 部 名	国際社会								
学 科 名	国際社会								
募集人員	若干名								
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者</p> <p>①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2以上に合格している者</p> <p>③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2022年度第2回試験（11月実施）若しくは2023年度第1回試験（6月実施）を受験した者又は2023年度第2回試験（11月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際社会</td> <td>日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目</td> <td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>	学科	利用科目	試験の成績	出題言語	国際社会	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語
学科	利用科目	試験の成績	出題言語						
国際社会	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語						
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。								
出 願 期 間	2023年10月 6日（金）～10月13日（金） ※2023年10月18日（水）郵送必着								
選 抜 期 日	2023年11月25日（土）								
合 格 発 表 日	2024年 1月 5日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。								
そ の 他	小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム国内にて実施。 ※詳細は、募集要項にてお知らせします。								

学 部 名	情報システム																										
学 科 名	情報システム	情報セキュリティ																									
募集人員	若干名	若干名																									
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者</p> <p>①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2以上に合格している者</p> <p>③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2022年度第2回試験（11月実施）又は2023年度第1回試験（6月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">情報システム</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>30点以上</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td>120点以上</td> </tr> <tr> <td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目</td> <td>120点以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">情報セキュリティ</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>30点以上</td> </tr> <tr> <td>数学（コース2）</td> <td>120点以上</td> </tr> <tr> <td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）</td> <td>120点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	情報システム	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	30点以上	数学（コース1又はコース2）	120点以上	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上	情報セキュリティ	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	30点以上	数学（コース2）	120点以上	理科（物理、化学、生物から2科目選択）	120点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																								
情報システム	日本語	240点以上	日本語																								
	日本語記述	30点以上																									
	数学（コース1又はコース2）	120点以上																									
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上																									
情報セキュリティ	日本語	240点以上	日本語																								
	日本語記述	30点以上																									
	数学（コース2）	120点以上																									
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）	120点以上																									
選 抜 方 法	<p>【情報システム学科】 出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</p> <p>【情報セキュリティ学科】 出願書類、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</p>																										
出 願 期 間	2023年10月 6日（金）～10月13日（金） ※2023年10月18日（水）郵送必着																										
選 抜 期 日	2023年11月25日（土）																										
合 格 発 表 日	2024年 1月 5日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。																										
そ の 他	小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム国内にて実施。 ※詳細は、募集要項にてお知らせします。																										

学 部 名	看護栄養																									
学 科 名	看 護	栄養健康																								
募集人員	若干名	若干名																								
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者</p> <p>①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N1に合格している者</p> <p>③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2022年度第2回試験（11月実施）又は2023年度第1回試験（6月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" data-bbox="354 1167 1441 1523"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">看護</td> <td>日本語</td> <td>280点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>35点以上</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td rowspan="2">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> </tr> <tr> <td>理科（化学、生物）</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">栄養健康</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td rowspan="3">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> </tr> <tr> <td>理科（化学）</td> <td>60点以上</td> </tr> <tr> <td>理科（生物）</td> <td>60点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	看護	日本語	280点以上	日本語	日本語記述	35点以上	数学（コース1又はコース2）	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科（化学、生物）	栄養健康	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科（化学）	60点以上	理科（生物）	60点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																							
看護	日本語	280点以上	日本語																							
	日本語記述	35点以上																								
	数学（コース1又はコース2）	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																								
	理科（化学、生物）																									
栄養健康	日本語	240点以上	日本語																							
	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																								
	理科（化学）			60点以上																						
	理科（生物）			60点以上																						
選 抜 方 法	<p>【看護学科】 出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</p> <p>【栄養健康学科】 出願書類、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</p>																									
出 願 期 間	2023年10月 6日（金）～10月13日（金） ※2023年10月18日（水）郵送必着																									
選 抜 期 日	2023年11月25日（土）																									
合 格 発 表 日	2024年 1月 5日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。																									
そ の 他	小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム国内にて実施。 ※詳細は、募集要項にてお知らせします。																									

10 調査書の提出について

高等学校生徒指導要録の保存期間（入学、卒業等の学籍に関する記録（各教科・科目等の修得単位数の記録を含む。）については卒業後20年、指導に関する記録については卒業後5年。）が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には学生支援課学生グループに申し出てください。

11 受験上の配慮について

障がい等のある入学志願者で、受験上又は修学上特別な配慮を希望する者は、各募集要項に記載の期限までに学生支援課学生グループに申し出てください。

なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談や医師の診断書等の提出をお願いすることがあります。

12 個別入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第7号（下記の入学資格審査の対象者に該当する者）により、本学の入学者選抜試験に出願を希望する者については、事前に本学の入学資格審査を受け、認定された場合に限り出願を認めるものとします。

なお、入学資格審査の申請手続等の詳細については、学生支援課学生グループへお尋ねください。

（1）入学資格審査の対象者

次の①又は②のいずれかに該当する者（ただし、総合型選抜及び一般選抜は、令和6年3月31日までに18歳に達する者、社会人特別選抜は令和6年3月31日までに23歳に達する者に限る）

①高等学校段階を有する外国人学校を卒業した（又は令和6年3月卒業見込みの）者で総合型選抜、一般選抜又は私費外国人留学生特別選抜を志願する者

②中学校卒業で、各種の学校等における学習歴及び社会における実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者で、総合型選抜、一般選抜、又は社会人特別選抜を志願する者

（2）申請期間

選抜区分	区 分	申請期間
総合型選抜	—	【経営学部 経営学科】 令和5年10月 6日までに必着
		【国際社会学部 国際社会学科】 令和5年 8月18日までに必着
特別選抜	社会人特別選抜	令和5年10月 6日までに必着
	私費外国人留学生特別選抜	2023年9月 1日までに必着
一般選抜	大学入学共通テスト出願の際、本学への入学を希望する者	令和5年 8月18日までに必着
	大学入学共通テスト出願の際、他大学から入学資格認定を受けた者で、その後本学への入学を希望する者	令和6年 1月15日までに必着

13 入試情報の開示について

令和6年度入試情報を開示します。詳細については、学生募集要項に掲載します。

14 学生募集要項の発表時期及び入手方法等

(1) 募集要項の発表時期

種 別		発表時期（予定）	入手方法
総合型選抜		【経営学部 経営学科】 令和5年 9月上旬から	本学ホームページから電子ファイル (PDF形式)をダウンロードして入 手・参照できます。 (印刷した冊子はありません。)
		【国際社会学部 国際社会学科】 令和5年 7月中旬から	
学校推薦型選抜		令和5年 9月上旬から	
特 別 選 抜	帰国子女		
	社会人		
	私費外国人留学生	2023年8月上旬から	
一般選抜		令和5年11月下旬から	

(2) 問い合わせ先

経営学部・地域創造学部	国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部
〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123番地	〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1
長崎県立大学 佐世保校 学生支援課学生グループ	長崎県立大学 シーボルト校 学生支援課学生グループ
Tel 0956-47-5703 Fax 0956-47-4616	Tel 095-813-5065 Fax 095-813-5222

15 大学案内、入学者選抜要項（本冊子）の請求方法

※入学者選抜要項は願書ではありません。

(1) 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接、テレメールによる資料請求ができます。
詳しくは、長崎県立大学ホームページ (<https://sun.ac.jp/>) をご覧ください。

(2) テレメールで請求する場合

①インターネット（携帯電話・パソコン）をご利用ください。



URL: <https://telemail.jp>



②資料請求番号6桁を入力する。

資料名	資料請求番号	参考送料
大学案内	5 6 7 5 5 2	2 5 0 円
入学者選抜要項（本冊子）	5 4 7 3 9 2	2 1 5 円
大学案内+入学者選抜要項	5 4 7 4 4 2	2 5 0 円

※ 別途払込手数料が必要となります。

①、②に関する注意事項

- ・発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送されます。その際は、発送開始日の翌日から3～5日程で資料が届きます。
- ・発送開始日以降に請求された資料は請求してから3～5日程で届きます。ただし、受付日時や地域、配達事情によっては、1週間以上かかる場合もあります。なお、1週間以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターへお問い合わせください。
- ・送料はお届けする資料に同封されている支払方法に従い、表示料金をお支払いください。支払い方法は「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い(LINE Pay、PayPay、au Pay)」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。なお、支払いに際して手数料が別途必要になります(手数料は支払い方法によって異なります)。送料は資料の重量変更により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。
- ・請求時期によっては資料がなくなり、早期終了する場合がありますので予めご了承ください。

※ 請求方法についてのお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター TEL (050) 8601-0102 (9:30～18:00)

(3) 直接、大学に請求する場合 ※学生グループ窓口において無料で配布しております。

郵送による場合は、次の要領で経営学部・地域創造学部は佐世保校学生支援課学生グループへ、国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部はシーボルト校学生支援課学生グループへ請求してください。

- ① 返信用封筒（角型2号：縦332mm×横240mm）を用意する。
- ② 返信用封筒に送料分の郵便切手を貼付し、受取人の郵便番号・住所・氏名を明記する。
(入学者選抜要項のみ250円、大学案内のみ390円、入学者選抜要項+大学案内390円)
- ③ 大学への送付用封筒と郵便切手を準備し、送付用封筒の表に「資料請求」と朱書で明記する。
- ④ 準備ができた返信用封筒を折りたたみ、送付用封筒に入れて、投函する。

16 令和7年度入学者選抜における実施教科・科目について（予告）

令和7年度入学者選抜（令和6年度実施）より、以下の点を変更します。

今後、変更があった場合は、公式ホームページ及び学生募集要項でお知らせします。

（1）一般選抜（前期日程・後期日程）における実施教科・科目等

全学科共通の注意事項

- ・「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
- ・「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。（栄養健康学科（前期日程）を除く）
- ・「理科」の基礎を付す科目と基礎を付さない科目を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。

経営学部 経営学科

令和7年度										
日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	100	100	50	100	50	200	700	
後期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	小論文 (高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力を評価する試験問題)	合計
	配点	100	100	100	50	100	50	200	700	

経営学部 国際経営学科

令和7年度										
日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	科目	『国語』	『地理総合、地理探求』 『歴史総合、日本史探求』 『歴史総合、世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』	『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	『数学Ⅰ、数学A』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	50	100	50	200	50	200	750	
後期	科目	『国語』	『地理総合、地理探求』 『歴史総合、日本史探求』 『歴史総合、世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』	『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	『数学Ⅰ、数学A』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	50	100	50	200	50	200	750	

地域創造学部 公共政策学科

令和7年度										
日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	科目	『国語』	『地理総合、地理探求』 『歴史総合、日本史探求』 『歴史総合、世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』	『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	『数学Ⅰ、数学A』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ) 又は 数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C) * 数Bは『数列』、数Cは『ベクトル』を出題範囲とする。	合計
	配点	200	100	100	50	200	50	300	1000	
後期	科目	『国語』	『地理総合、地理探求』 『歴史総合、日本史探求』 『歴史総合、世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』	『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	『数学Ⅰ、数学A』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	200	100	100	50	200	50	300	1000	

地域創造学部 実践経済学科

令和7年度										
日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ) 又は 数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C) * 数Bは『数Ⅱ』、数Cは『ベクトル』を出題範囲とする。	合計
	配点	100	100	200	50	200	50	300	1000	
後期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	小論文 (高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力を評価する試験問題)	合計
	配点	100	100	200	50	200	50	200	900	

国際社会学部 国際社会学科

令和7年度										
日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	100	50	50	100	50	200	650	
後期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	合計
	配点	100	100	50	50	100	50	200	650	

情報システム学部 情報システム学科

令和7年度										
日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数 B、数C) * 数Bは『数列』、数 Cは『ベクトル』を出 題範囲とする。	合計
	配点	200	100	200	100	200	100	300	1200	
後期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数 B、数C) * 数Bは『数列』、数 Cは『ベクトル』を出 題範囲とする。	合計
	配点	200	100	200	100	200	100	300	1200	

情報システム学部 情報セキュリティ学科

令和7年度										
日程	大学入学共通テスト（6教科7科目）								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数 A、数B、数C) * 数Bは『数列』、数 Cは『ベクトル』を出 題範囲とする。	合計
	配点	200	50	200	100	150	150	300	1150	
後期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	数学 (数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数 A、数B、数C) * 数Bは『数列』、数 Cは『ベクトル』を出 題範囲とする。	合計
	配点	200	50	200	100	150	150	300	1150	

看護栄養学部 看護学科

令和7年度										
日程	大学入学共通テスト (6教科7科目)								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 から1科目	『英語』	『情報Ⅰ』	英語[100] (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ) 面接[100] (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)	合計
	配点	100	50	100	50	100	50	200	650	
後期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 から1科目	『英語』	『情報Ⅰ』	英語[100] (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ) 面接[100] (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)	合計
	配点	100	50	100	50	100	50	200	650	

看護栄養学部 栄養健康学科

令和7年度										
日程	大学入学共通テスト (6教科8科目)								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
前期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から2科目	『英語』	『情報Ⅰ』	化学基礎・化学	合計
	配点	200	100	200	200	200	100	300	1300	
後期	大学入学共通テスト (6教科7科目)								個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
後期	科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』	『情報Ⅰ』	化学基礎・化学 [100] 面接[200] (志望動機や将来の展望などとともに、高等学校の一般的学習を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考力などを総合的に問う。)	合計
	配点	100	50	100	100	100	50	300	800	

(2) 総合型選抜における実施教科・科目等

総合型選抜／最終選考【経営学部 経営学科】

令和7年度								
大学入学共通テスト（4教科4科目）								
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	
科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』 から1科目		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目		合計
配点	200	200		100		200		700

「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。

「数学」について、2科目受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。

(3) 学校推薦型選抜（大学入試共通テストを課す選抜）における実施教科・科目等

学校推薦型選抜／最終選考【経営学部 国際経営学科】

令和7年度								
大学入学共通テスト								
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	
科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』		合計
配点						200		200

学校推薦型選抜【地域創造学部 公共政策学科(県内離島高校区分を除く)】

令和7年度									
大学入学共通テスト(5教科6科目)								個別学力検査等	合計
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	面接 (調査書等の 出願書類を 参考に、本学 進学目的 意識、学習意 欲、社会経済 への関心度 等を評価す る。)	650
配点	100	100		100		100	50	200	650

「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。

学校推薦型選抜【地域創造学部 実践経済学科(県内商業科等区分を除く)】

令和7年度									
大学入学共通テスト(6教科7科目)								個別学力検査等	合計
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報		
科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	『情報Ⅰ』	面接 (調査書等の 出願書類を参 考に、本学進 学の目的意 識、学習意 欲、社会経済 への関心度等 を評価する。)	900
配点	100	100		200	50	200	50	200	900

「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。

「理科」の基礎を付す科目と基礎を付さない科目を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。

「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。

学校推薦型選抜／最終選考【看護栄養学部 看護学科】

令和7年度								
大学入学共通テスト（6教科7科目）								
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	
科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 から1科目	『英語』	『情報Ⅰ』	合計
配点	100	50		100	50	100	50	450

「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。
「理科」の基礎を付す科目と基礎を付さない科目を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。

「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。

学校推薦型選抜／最終選考【看護栄養学部 栄養健康学科】

令和7年度								
大学入学共通テスト（6教科7科目）								
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	
科目	『国語』	『地理総合、 地理探求』 『歴史総合、 日本史探求』 『歴史総合、 世界史探求』 『地理総合、歴史総合、公共』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、 政治・経済』	『数学Ⅰ、数学 A』 『数学Ⅱ、数学 B、数学C』	『物理基礎、 化学基礎、 生物基礎、 地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から1科目	『英語』	『情報Ⅰ』	合計
配点	200	100		200	200	200	100	1000

「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。
「理科」の基礎を付す科目と基礎を付さない科目を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。

「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。

